子ども発達支援センタ 就学後も対象に

対象者を「就学前に限定しないよう」求め 発達支援センター」の整備を検討中です。 障がい児の早期発見・支援を行う「子ども ています。 しかし、このセンター 福山市は、市民の強い要望を受け、 約1万3千5百人分の署名が提出され -の整備構想について、

福山市はこれまで、 対象者を就学前に限

> 児・者施策の充実が必要です。 予約待ちになる」としてきましたが、この 定する理由を「対象を広げるほど何ヶ月も を質問しました。 圧倒的に不足している、就学後の障がい こと事態、施策の不十分さを示しています。 市長の考え

学前の発達障がい児を対象として、 市長は、「子ども発達支援センターは、就 早期か

が、就学後の対応は、黒・・)・・ー・ら適切な医療や支援が行える施設を目指す

機関や地域とネットワークを構築し、 め協議している」と答弁。そして、「就学後 り組んできたが、 の発達障がい者も含め、 して対応する」と答えました。 センター整備後も、 総合相談事業に取

公害· 大型道路建設は中止し まち壊 しに住民が大反対 住民合意のまちづく

る」「排気ガス、騒音、振動など環境が悪線周辺住民は、「高架でまちが分断され 反対運動を続けています。 地は手放せない」などの声をあげ、 化する」「先祖が苦労し受け継いできた土 西環状線など大型道路計画にたいし、路巨額の税金を投入する福山道路、福山

を組み、 日本共産党市議団は、 毎議会で論戦、 計画の撤回を求 住民とスクラム

福山市は、めています。 ます。 見があるなか、 と自治会に告知。 線とセットで測量・設計する必要がある」 方で、計画を前にすすめようとしています。 「山手赤坂線改良のためには福山西環状 津之郷町では、住民要望を逆手にとり、 住民を分断するこそくなやり 住民間で混乱が起きてい 地元ではさまざまな意

> で、市里当長、福山道路に関しては、 の登記をめぐって混乱が起きています。 説明責任を十分果たさず、住民合意が 市担当課が自治会に介入し、共有地盟山道路に関しては、瀬戸町山北地域

にもとづく安心・安全なまちづくりを」 をゴリ押しする市のやり方を厳しく批判 無いもと、 「大型道路計画は中止を」「住民合意 自治会組織を関与させ、 計画

と求めました。



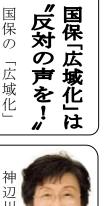
荒れは、それ自体が教育課題です。 状況です。 ませんが、 中学生の逮捕事件が相次ぐ心痛む 学校での暴力等は許され 発達途上の中学生の心の

粘り強く問題行動に取り組むことこ そ重要です。 教職員集団と保護者が一致団結し、

現場の多忙化解消、市長公約である 35 人学級の早期実現を求めました。 詰め込み・競争教育の是正、



子ど



高木議員

式部議員 計画の中止を 地権者6割が反対 川南区画整理

整った地形となっており、 権者の6割が反対しています。 の必要はありません。 この地域は耕地整理により形状の 神辺川南区画整理事業に対し、 区画整理

留地等、 ない計画は中止せよ」と追及しました。 償提供させるものです。「地権者合意の 土地を「減歩」する方法で地権者に無 計画では、道路・公園・調整池・保 7万5793平方メー トルの

位にする方針です。これでは国保税

の大幅値上げは必至です。

広島県も

「広域化」推進の態度です。市とし

て反対の声をあげよ、

と求めました。

げ」に転嫁せよと通達を出しました。

への繰り入れをやめ、「国保税引き上

こなっている一般会計から国保会計

を推進するためとして、

市町村がお

民主党政権は、

2018年度には国保を都道府県単

「税金の使い方 おかしい」と住民裁判芦田町圃場整備事業

狭い地域に何本もの市道を建設し、問が寄せられています。 芦田町内の圃場整備事業に市民から多くの疑

など、圃場整備本来の目的を逸脱している状況が棄。まるで宅地造成のように街路灯が設置される己負担なしで圃場整備。整備された圃場は耕作放 見られます。

判が開かれました。 せようと、 現在、)、住民裁判が起こされ、12月22日に公福山市の不公平な税金の使い方を改めさ

次回公判は3月2日(金)午前11時です。

の芦田町圃場整備事業の記事中、「風呂地区」を【お詫びと訂正】「2010年6・9月議会報告」 「下本郷地区」に訂正します。

住民要望が実現-

る芦田川大橋上り口の新涯6丁目 五叉路のため、事故が多発してい



事が実現



(2月末完成予定)館が全面改修中。

住民要望をもとに 調査・運動 積極的提案

日本共産党福山市議団